

## 2 市民が手話による意思疎通や情報を得るための施策

(1) 市民が手話により意思疎通を図るための施策

手話通訳者の派遣制度充実を図るため、手話通訳者の養成を引き続き行うとともに、手話通訳者の現任研修の充実を図ります

	H28年度	H29年度	H30年度	H31/R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
手話奉仕員養成講座(入門課程)開催	受講者 18名 修了者 14名	受講者 11名 修了者 9名	受講者 7名 修了者 7名	受講者 17名 修了者 14名	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	①入門・基礎4月開講 申込者2名・中止 ②入門講座9月～AM 申込者2名・中止 ③入門講座10月～夜 申込者14名	新型コロナウイルス感染拡大の影響で基礎講座の開催時期がずれ込み中止	受講者:13名 修了者:12名	受講者:11名 修了者:10名
手話奉仕員養成講座(基礎課程)開催	受講者 23名 修了者 17名	受講者 14名 修了者 7名	受講者 13名 修了者 7名	受講者 15名 修了者 10名	受講者 17名 修了者 13名			受講者:14名 修了者:13名	受講者:12名 修了者:10名
手話通訳者養成講座を開催 H30～北播磨意思疎通支援協会 合同開催に変更	通訳Ⅱ(西脇市・多可町と共催) 受講者14名	通訳Ⅰ募集するも開催可能人数に満たず中止 →ブラッシュアップ講座開講							
北播磨 手話通訳者養成講座(通訳Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)開催			通訳Ⅰ:定員20名 (加東市5名)	通訳Ⅰ:受講者 20名 通訳Ⅱ:受講者 16名	通訳Ⅱ:受講者 13名 (加東市3名)	通訳Ⅰ:受講者13名 (加東市4名) 通訳Ⅲ:受講者13名 (加東市4名)	通訳Ⅱ:受講者13名 (加東市2名) パソコン要約:12名 (加東市4名)	通訳Ⅰ:受講者19名 (加東市5名)	通訳Ⅱ:受講者19名 (加東市4名)
ステップアップ講座開催 手話奉仕員養成講座を修了し、手話通訳者を目指す方の手話技術向上のための講座 R2～北播磨意思疎通支援協会合同開催に変更	受講者 18名 加東市主催、全15回	2市1町開催 受講者20名 (加東市4名)			北播磨 受講者 26名 (加東市6名)		北播磨 受講者:19名 (加東市6名)		加東市独自で開催 受講者:11名 (加東市8名)
統一試験対策講座を実施	受講者 8名	受講者 4名	受講者 1名	2回開催 受講者 13名	受講者 9名	受講者 2名	受講者 2名	受講者:6名 (加東市1名)	北播磨意思疎通支援協会として開催 加東市1名
全国手話検定試験対策講座 開催	受講者 14名	受講者39名	講師と日程調整できず、未開催	受講者 5名	受講者 11名	受講者 12名	受講者 13名 (5級:2名、4級:4名、 3級:4名、2級:3名)	受講者 13名 (準1級:1名、2級:4名、 3級:3名、4級:4名、 5級:3名)	受講者 9名 (準1級:2名、3級:3名、 4級:4名、5級:1名)
市登録手話通訳者現任研修を実施	全10回開催	全9回開催 (4回・2市1町開催) 開催市:西脇市	8回開催	7回開催	8回開催 (内1回新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	8回開催 (内2回新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 内2回北播磨合同開催)	8回開催 (内2回北播磨合同開催)	5回開催 (内2回北播磨合同開催) 手話通訳者現任研修(全国手話研修センター・遠隔地研修)を市費で受講	4回開催 オリエンテーションはメール連絡にて実施(内2回北播磨合同開催) 手話通訳者現任研修(全国手話研修センター・遠隔地研修)を市費で受講
ブラッシュアップ講座開催 通訳者養成講座修了後さらに磨きをかけ、読み取り力と聴覚障害者の暮らしや背景を学ぶための講座		受講者 20名			受講者 11名 (加東市3名)	受講者 8名 (加東市3名)	受講者 10名 (加東市3名)	加東市手話通訳ステップアップ講座として開催 受講者:14名 (加東市4名)	
北播磨 ブラッシュアップ講座									北播磨意思疎通協会として開催 受講者:6名(加東市0名)
市手話通訳者等登録試験を実施 →R3～登録条件変更	受験者 0名 年度未登録者3名	受験者 1名 年度未登録者5名	受験者 2名 合格者 0名	申込者 8名 受験者 3名	面接3名実施 年度未登録者6名	年度未登録者7名	年度未登録者8名	年度未登録者9名	年度未登録者9名